

第23回
日本子ども歌舞伎まつりin小松
5月4日(水)・5日(木)
石川県こまつ芸術劇場うらら 大ホール(JR小松駅前)
富山県砺波市 出町子供歌舞伎曳山 東曳山会
奈良こども伝統文化協会 こども日本舞踊教室つぼみ会
石川県小松市 子供歌舞伎「勸進帳」実行委員会
「特別ゲスト」歌舞伎俳優 三代目 大谷廣太郎

曳山曳揃え
5月14日(土) 15時～20時30分
花道広場よろっさ(こまつ曳山交流館みよっさ前)

● 男の花道 / 小松市 寺町
● 絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場 / 小松市 八日市町
● 5月13日(金)～15日(日)
● 菟橋神社 本折日吉神社

石川県小松市 お旅まつり

令和4年

5月13日(金)～15日(日)

菟橋神社 本折日吉神社

曳山子供歌舞伎上演

5月13日(金)～15日(日)

● 絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場 / 小松市 八日市町
● 男の花道 / 小松市 寺町



お問い合わせ

◆お旅まつり
小松市観光交流課(お旅まつり専用)
TEL.0761-24-8195
(一社)こまつ観光物産ネットワーク
TEL.0761-21-8208
<https://www.komatsuguide.jp/>



◆第23回 日本子ども歌舞伎まつりin小松
日本子ども歌舞伎まつりin小松実行委員会
(文化振興課内)
TEL.0761-24-8177
<https://www.city.komatsu.lg.jp/>



※新型コロナウイルス感染症の影響により、
内容が変更となる場合がございます。
最新情報はホームページをご覧ください。

会場・交通案内図

5月14日(土)

お問い合わせ先
☎0761-24-8195



みんなできれいなまちを!
出したゴミは各自で持ち帰りましょう

	曳山曳揃え	8:00～22:30 通り抜け不可
	曳山展示場所	11:50～12:30、20:30～21:30 ★
	無料駐車場	8:00～22:30 通行止
	有料駐車場	10:50～11:50、20:30～21:30 ★
		★曳山移動の時間帯により交通規制

[第十回] みよっさ口上大会

5月14日(土) 13時30分～14時30分
会場 / こまつ曳山交流館みよっさ前
参加者が思いのこもったオリジナルの口上を披露
お座席での観覧は整理券が必要です。
(先着順・無料・子供歌舞伎観覧の整理券と別・座席指定なし)
【配付開始】5月14日(土) 11:30～【配付場所】こまつ曳山交流館みよっさ前
お問い合わせ / こまつ曳山交流館みよっさ TEL.0761-23-3413



お旅まつり

曳山子供歌舞伎上演 5月13日(金)～15日(日)

明和3年(1766)から、脈々と受け継がれ250年の歴史を紡ぐ曳山子供歌舞伎。ふるさとの誇りと心意気をとくとご覧あれ!

八日市町

えほんたいこうきじゅうだんめ あまがさきかんきよのば
絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場

寺町

おとこのはなみち
男の花道

曳山曳揃え 5月14日(土) 15時

ライトアップされた曳山の上で演じる子供歌舞伎は必見。

花道広場よろっさ
(こまつ曳山交流館みよっさ前)

15時 オープニング
15時30分 八日市町上演
16時45分 寺町上演
17時45分 幕間
18時 八日市町上演
19時15分 寺町上演
20時30分 曳山退場



解説は
古典芸能解説者の
葛西 聖司さん



曳山曳揃え 入場整理券

お座席での観覧には整理券が必要です。
【配付開始】5月14日(土)12:00～
【配付場所】こまつ曳山交流館みよっさ前
先着順、無料、昼の部・夜の部別
1組4枚まで、座席の指定はありません

八日市町

えほんたいこうきじゅうだんめ あまがさきかんきよのば
絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場

武智光秀は、主君の小田春永を討ちますが、母の皐月は主君を討つ不忠を働いた光秀を許さず、尼ヶ崎に隠居します。そこに光秀の子の十次郎が、母の操、許婚の初菊とともに出陣の暇乞いに訪れます。十次郎の討死の覚悟を察した皐月は、十次郎と初菊に盃を交わさせ、十次郎は出陣していきます。一方光秀は、旅の僧侶に化けた久吉を追って来て、湯殿めがけて竹槍を突き刺しますが、うめさ声をあげたのは母・皐月でした。ほどなく深手を負った十次郎が戻り、味方の敗走を報告し息絶えます。母と息子を同時に失い、さすがの光秀も耐え切れず激しく涙を流すのでした。

光秀 永井 杏奈
十次郎 村井 美智乃
操 石山 惺美
初菊 桶谷 心葉
久吉 金田 さくら
皐月・正清 麻田 茉那
振付……岩井 小紫
義太夫……竹本 賀桐
三味線……豊澤 賀祝



永井 杏奈 村井 美智乃 石山 惺美 桶谷 心葉 麻田 茉那 金田 さくら

寺町

おとこのはなみち
男の花道

役者・加賀屋歌右エ門は、医者からは三カ月で失明すると見放され、東海道に金谷の宿に身を寄せていました。自害をも考える歌右エ門の前に現れた医師の土生玄硯は、命がけの手術を行い歌右エ門の眼を蘇らせました。感謝した歌右エ門は、江戸一番の花形役者になることを約束し、宿を後にします。三年後、旗本武士・柏原源三郎の座敷に招かれた玄硯は、余興として踊るように命じられました。玄硯が断ると、代わりに歌右エ門を呼び寄せ、踊らせなければ刀を抜くと責められます。歌右エ門は駆けつけて、恩人玄硯の窮地を救えるのですか。

土生玄硯 松岡 閑奈
柏原源三郎 高木 ゆず
漢方医 道庵 荒垣 瑠那
加賀屋 東蔵 宮口 絆奈
加賀屋 歌右エ門 角谷 美咲
えびす屋 お仙 村尾 苺香
振付……市川 団四郎
義太夫……竹本 倭昇
三味線……福光 築山



松岡 閑奈 高木 ゆず 荒垣 瑠那 宮口 絆奈 角谷 美咲 村尾 苺香

華ひらく 町人のまち、小松

江戸時代初め、加賀百万石の基礎を築きあげた加賀前田家三代利常(文禄2年〜万治元年 1594〜1658)。寛永17年(1640)、小松城に隠居して以来亡くなるまでのおよそ18年の間に、産業を推進し、寺や神社の整理をはじめ町割を行い、また芸術文化を充実させるなど様々な施策を行いました。

これにより産業・商業の中心地として人や物が集まり、経済力をつけた町人は文化面でもリードするようになり、彼らは謡、俳諧、和歌、茶道、華道、能楽、浄瑠璃をたしなみ、芸事に興じていきました。こうして町人たちの教養と粋な精神は、小松のまちに町人文化を華開かせ、やがては曳山の造営や曳山芝居の上演に至ります。

小松の曳山の はじまりと変遷

小松の曳山について記録には「明和3年(1766)に、山王社の祭祀にあらわれ、龍助町、西町から曳山は始まった」とあります。最盛期には計17、18基の曳山が出てそれは華やかであったと伝えられますが、文化10年(1813)には10基になり、昭和初期の2度の大火で松任町と東町の曳山が焼失してしまいました。現在は京町・大文字町・材木町・西町・中町・龍助町八日市町寺町の8基が残っています。

現在も、笛や大鼓の音とともに、獅子舞や踊り子役者である子どもたちの姿が小松に春の到来を告げます。まつりには神輿をはじめ、子供獅子や大獅子が町内を巡り、絢爛豪華な曳山との上で上演される子供歌舞伎が華を添え、参道には露天商が連なっており小松のまちは、もともとにぎやかな時季を迎えるのです。

250年の歴史を紡いだ曳山子供歌舞伎。町人文化と心意気、ふるさとの誇りを未来へ受け継ぎ、更なる伝統の創造へ。次の250年に向け、新たな道のりを歩みだします。

曳山子供歌舞伎上演スケジュール

寺町	八日市町	
上演時間：50分	上演時間：60分	
本覚寺前	八の辻広場	13日(金)
15:00	14:00	
19:00	18:00	
本覚寺前	花道広場よろっさ前	14日(土)
10:30	10:00	
曳山曳揃え / 花道広場よろっさ前		
16:45	15:30	
19:15	18:00	
本覚寺前	花道広場よろっさ前	15日(日)
11:00	10:00	
14:00	13:00	
17:00	17:00	
20:00	19:30	

※天候等の影響により、上演時間場所・時間が変更になる場合があります。
※荒天等により曳山曳揃えが中止となる場合があります。

シネマdeお旅 5月12日(木)～14日(土)

会場/こまつ芸術劇場うらら大ホール

入場無料 第19回「全国子供歌舞伎フェスティバルin小松」の上演を大スクリーンでご覧ください。

5月12日(木)	5月13日(金)	5月14日(土)
10:30～12:16 「歌舞伎十八番の内 勸進帳」 石川県小松市 子供歌舞伎「勸進帳」実行委員会	10:30～11:54 「舌出し三番叟 仮名手本忠臣蔵 道行旅路花婿」 東京都台東区 浅草こども歌舞伎	12:30～14:16 「歌舞伎十八番の内 勸進帳」 石川県小松市 子供歌舞伎「勸進帳」実行委員会
13:15～14:39 「舌出し三番叟 仮名手本忠臣蔵 道行旅路花婿」 東京都台東区 浅草こども歌舞伎	16:30～17:30 「義経千本桜 道行初音旅 吉野山道行場」 三重県東員町 松の会こども歌舞伎	
16:30～17:30 「義経千本桜 道行初音旅 吉野山道行場」 三重県東員町 松の会こども歌舞伎		

お問い合わせ / こまつ芸術劇場うらら TEL.0761-20-5500